

人間科学研究科教授会議事要旨

日	時	2023年3月16日(木) 13:47~14:45
場	所	ユメヌホール(207講義室)
出席者		渥美研究科長 青野、足立、荒牧、五十嵐、稲場、エツロット、遠藤、老松、大谷、岡部、勝、鹿子木、河森、川端、北山、吉川、後藤、小林、権藤、佐々木、佐藤、澤村、志水、白川、管生、杉田、園山、高田、辻、中井、中野、西森、入戸野、野坂、野尻、野村、檜垣、平井、福岡、藤川、三浦、宮本、三好、村上、モハーチ、森川、森田(敦)、森田(邦)、安元、山田(一)、山田(陽)、山中、山本(ベ)、山本(倫)、綿村(計56名)
欠席者		岡田、木村(涼)、篠原、千葉、藤目、八十島(計6名)
海外渡航者等		太田、クロイドン、斉藤、鈴木(計4名)

[議事に先立ち、前回(3月2日)の議事要旨を確認した。]

(協議事項)

1. 研究科委員会の議決事項について

本日開催の研究科委員会での議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. OUマスタープラン実現加速事業 特任講師(常勤)の採用について

2023年1月19日(木)開催の研究科教授会において、事業の運営上、特任講師(常勤)選考を行うこと、選考委員会設置が承認されたこと、および本件については、候補者が、現在、本研究科の特任講師(常勤)であり、職名の変更がなく、投票は不要とすることについて説明があり、続いて、資料1に基づき、候補者の選考経緯、経歴等について説明があり、審議の結果、採用を承認した。

また、採用は2023年4月1日付とする旨の補足説明があった。

3. 助教の採用について

行動学系から1名、共生学系から1名のプロジェクト型助教採用について申し出があったことについて説明があり、続いて、資料2-1に基づき、候補者の履歴、業績等について説明があり、審議の結果、以下のとおり採用を承認した。

- ・行動学系(プロジェクト名:実践志向型地域研究に立脚した東アジアの環境問題改善並びに国際協働基盤の構築)

なお、採用日は、2023年4月1日付け、任期は1年で更新はなしとする旨、補足説明があった。

続いて、資料2-2に基づき、候補者の履歴、業績等について説明があり、審議の結果、以下のとおり採用を承認した。

- ・共生学系(プロジェクト名:共生教育論に関するプロジェクト)

なお、採用日は2023年4月1日付け、任期は1年(最長2年)とする旨、補足説明があった。

4. 未来共生イノベーター博士課程プログラム 特任講師(常勤)選考委員会の設置について

未来共生プログラム特任講師(常勤)選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、選考委員について補足説明があった。

5. 令和5年度人間科学研究科兼任教員の委嘱について（追加）

資料3に基づき、来年度の研究科兼任（新規1件）の追加について説明があり、審議の結果、これを承認した。

6. 学内委員の選出について

資料4に基づき、4件の学内委員の選出（内諾済み）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

7. 令和5年度人間科学研究教授会オブザーバーおよび人間科学研究科研究科委員会について

資料5に基づき、令和5年度より2名を教授会には大阪大学大学院人間科学研究科教授会規程第8条および人間科学部教授会規程第8条によりオブザーバーとして出席させること、研究科委員会には1名を大阪大学大学院人間科学研究科委員会内規第2条第3号により構成員とすることについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、インターナショナルカレッジ人間科学コース長の教授会出席については、議決権のないオブザーバー参加であることを考慮し、学部長が責任を持つ旨の補足説明があった。

8. 2024年度からの各講座の研究分野名について

資料6に基づき、社会学・人間学系から、社会環境学講座「福祉社会論」「コミュニケーション社会学」の2分野を廃止したいとの申し出があったことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

9. 部内委員会委員について

資料7に基づき、次年度からの部内委員会委員について説明があり、審議の結果、これを承認した。

10. 令和5年度当初予算配分基本方針（案）について

資料8に基づき、令和5年度当初予算配分基本方針（案）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

11. 学術交流協定の更新および締結について

資料9-1に基づき、チュラロンコン大学（タイ）との部局間学術交流協定（阪大側：人科・人文学研究科・国際公共政策研究科、現協定期間：2018年3月14日～2023年3月13日）の更新（更新後の協定期間：2023年3月14日～2028年3月13日）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

続いて、資料9-2に基づき、パランカラヤ大学（インドネシア）との部局間学術交流協定の締結（協定期間：締結日から5年間）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

12. その他

なし。

(報告事項)

1. 各種委員会報告

各委員等から順番に報告

[学内関係]

- (1). 吹田地区事業場安全衛生委員会 (3.3 中野准教授)
- (2). COデザインセンター運営協議会 (3.8 研究科長)
- (3). 遺伝子組換え実験安全委員会 (3.8 八十島教授)
- (4). 人文社会科学系戦略会議 (3.8 研究科長)
- (5). 人文社会科学系オナー大学院プログラム運営委員会 (3.8 研究科長)
- (6). グローバル日本語教育研究拠点運営会議 (3.8 研究科長)
- (7). 学生生活委員会 (3.9 岡部教授)
- (8). 教育課程委員会 (3.10 野村教授) 【資料10】
- (9). 図書館委員会 (3.10 足立教授)
- (10). 理工情報系戦略会議 (3.15 西森副研究科長)
- (11). 医歯薬生命系戦略会議 (3.15 村上副研究科長)
- (12). 吹田地区箕面地区合同部局長会議 (3.15 メール会議 研究科長)
- (13). 教育研究評議会 (3.15 西森副研究科長) 【資料11 (別途掲載)】
- (14). 部局長会議 (3.15 研究科長) 【資料12 (別途掲載)】
- (15). 吹田地区事務長会 (3.14 事務長)

[部内関係]

- (1). 入試合格者判定会議 (3.7 研究課長)
- (2). 教務委員会 (3.9 綿村准教授)
- (3). 運営会議 (3.15 研究科長)
- (4). 各室報告
 - 未来共創センター (村上副研究科長)
 - 国際交流室 (大谷教授)
 - 学生支援室 (岡部教授)

2. 海外渡航について

資料13に基づき、海外渡航の届出3件について報告があった。

3. 受託研究の受入れについて

資料14に基づき、受託研究の受入れ1件について報告があった。

4. その他

なし。

以上